



校長あいさつ

夏本番を間近に感じさせる日となった6月7日(土)、第42回体育祭を開催しました。

昨年度から6月実施とし、2年目になります。各学部、計画的に練習を重ね、当日は、訪問生も自宅や美術室からリモートで参加することができました。「みんなで協力して、全力で踊れ!走れ!」の体育祭テーマのもと、どの学部も全力で挑み、笑顔で取り組むことができました。これまでの練習の成果を十分に発揮し、一人一人がもてる力を出し切り、輝いている姿に感動しました。中丹支援学校のタオルを振りながら子どもたちが全力で挑む姿を応援することができました。いつもと違う緊張と不安から練習の成果を発揮できなかったこともありましたが、気持ちを理解し、温かく見守っていただいたことに感謝申し上げます。この体育祭の取組を通して、すべての子どもたちの今後の学校生活が豊かなものになるよう期待しています。

お忙しい中、声援や拍手を送りながら御参観いただきました御来賓の方々、保護者の皆様、本当にありがとうございました。今後とも本校への温かい御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

校長 高野 美和

小学部

小学部では、「笑顔・元気」を大切に、取り組んできました。

徒競走では、自分の力を出し切り、児童一人一人が精いっぱい走ることができました。また演技では、体を大きく動かして、リズムよく表現することができました。友達が頑張っている姿を見て拍手をしたり、「頑張れー!」と言葉を掛けたりし、発表や応援を通して学部で一つになった体育祭でした。



中学部

中学部のテーマは「未来をつかんで 期待値を超えろ!」

練習では回数を重ねるごとに自信を付け、本番では、一人一人がこれまでで一番の頑張りを披露することができました。また他学部が発表しているときには、オリジナルの応援旗を使い、風を切る旗に想いを乗せて、全力で応援することができました。練習や本番を通して、充実感や達成感を感じることができた体育祭となりました!



高等部

高等部では、学級・グループを越えバトンをつなぐリレーと新演目のダイナミック中丹に挑戦しました。練習序盤から、「一体感」のある発表を目標に練習を積んできました。複雑な動きが多い振り付けでしたが、積み重ねた練習が自信となり、本番の演技では練習以上の一体感ある発表ができました。発表後は、全員で一つの輪になり、沖縄にちなんだ掛け声で締めくくりました。



7・8・9月主な行事予定

- 7月
 - 4日(金) ALT来校
 - 10日(木) 参観日・学部懇談会等
 - 14日(月) ボッチャCCS杯(中)
 - 15日(火) ボッチャCCS杯(小)
 - 17日(木) ボッチャCCS杯(高)
 - 18日(金) 終業式
 - 19日(土) PTA夏の地域行事
- 8月
 - 28日(木) ~29日(金) 個人懇談会
- 9月
 - 1日(月) 始業式



本校HP



@KYOTOCHUTAN
Instagram



公式YouTube
「中丹支援学校」と検索

